

災害多発時代における新たな課題に向けて～日米の大規模災害事例に学ぶ～

国際防災・人道支援

International Disaster Reduction Alliance Forum (DRA Forum 2019)

フォーラム 2019

日時 平成31(2019)年1月23日(水) 13:30～16:30

場所 神戸ポートピアホテル「和楽の間」 神戸市中央区港島中町 6-10-1
※ポートライナー「市民広場」駅下車スグ

先着順

200名 参加費無料
日英同時通訳

神戸東部新都心に集積する防災や人道支援をはじめ、保健、医療、環境など災害に関わる国際的な機関が有機的な連携を図り、各機関がその機能をより効果的に発揮し、国際的な防災・人道支援活動に貢献することを目的とする「国際防災・人道支援協議会(DRA)」が設立してから16年が経過した。

この間、我が国では東日本大震災、熊本地震、大阪府北部地震、北海道胆振東部地震など地震が頻発しているほか、気候変動などに伴う、平成30年7月豪雨に象徴される短時間強雨の増加、平成30年台風第21号など台風の大規模化など災害リスクが高まっている。加えて、高齢化社会の進展やコミュニティの弱体化など社会構造の変化、都市機能の交通インフラへの依存など、自然災害に対する社会の脆弱性もますます顕著になってきた。

また、世界全体では、2017年、122カ国、318の自然災害が発生し、犠牲者9,503人、被災者9,600万人。被害総額は史上2番目の3,140億米ドルに上り、その約3/4がハリビー、イルマ等頻発する米国等へのハリケーン災害によるものであった(※)。

一方、国際社会では、「持続可能な目標(SDGs)」達成を目指し、誰一人取り残さない取組が推進されている。特に、SDGs11bやSDGs13.1等では、「仙台防災枠組2015-2030」に沿った持続可能でインクルーシブな都市を増やすことで、気候変動や災害にレジリエントな社会の形成への取組が進められている。

今回のフォーラムでは、最近発生した日本及び米国での大規模災害における被害の様相や新たな課題についての発表・討議を通じ、災害多発時代における、新たな課題に向けた方策について考える。

(※)EM-DAT CRED資料より

プログラム

13:30～ 開会あいさつ

五百旗頭 真 国際防災・人道支援協議会(DRA)会長、(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構理事
井戸 敏三 兵庫県知事
佐谷 説子 内閣府政策統括官(防災担当) 付参事官(普及啓発・連携担当)

基調講演①



「ハリケーン・ハービーなど米国を最近襲った自然災害とその課題」(仮題)

ローレン・アレクサンダー・オーガスティン
米国科学アカデミー 特別プロジェクト部長 兼 レジリエントアメリカプログラム・政策・国際部長

基調講演②



「首都直下地震を見据えたレジリエンス強化のための新たな取組」

田村 圭子 新潟大学 危機管理本部 危機管理室 教授

パネルディスカッション

「災害多発時代における新たな課題に向けて～日米の大規模災害事例に学ぶ～」

(ファシリテーター) 河田 恵昭 国際防災・人道支援協議会(DRA)会長代行、人と防災未来センター長

(パネリスト) ローレン・アレクサンダー・オーガスティン

米国科学アカデミー 特別プロジェクト部長 兼 レジリエントアメリカプログラム・政策・国際部長

田村 圭子 新潟大学 危機管理本部 危機管理室 教授

福和 伸夫 名古屋大学減災連携研究センター長・教授、人と防災未来センター上級研究員

中山 伸一 兵庫県災害医療センター長

松川 杏寧 人と防災未来センター主任研究員

～16:30 総括・閉会

河田 恵昭 国際防災・人道支援協議会(DRA) 会長代行、人と防災未来センター長

人と防災未来センターのホームページ <http://www.dri.ne.jp/>

Please visit the DRI Web site [<http://www.dri.ne.jp/>] for the registration.

主催 国際防災・人道支援フォーラム実行委員会
人と防災未来センター、兵庫県、兵庫県災害医療センター、ひょうご震災記念21世紀研究機構(Hem21)、国際防災・人道支援協議会(DRA)

後援 朝日新聞社、神戸新聞社

申込方法

ネット上で申し込みいただくか、FAX をご利用の場合は、①氏名、②所属団体、③電話番号、④FAX 番号を記載の上、下記までご送信ください。

問合せ先・申込先

国際防災・人道支援フォーラム実行委員会
(人と防災未来センター事業部普及課)
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2 西館 6 階
電話: **078-262-5060** FAX: **078-262-5082**